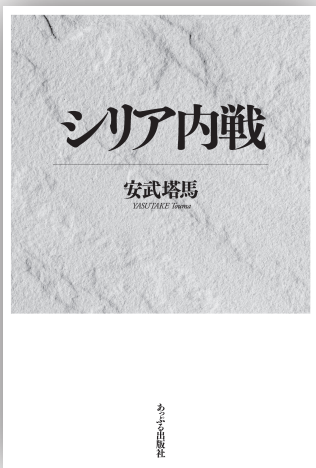


シリア内戦

国内外の様々なプレイヤーが入り乱れるシリア。内線はなぜはじまり、なぜ今も混乱が続くのか。より深く理解するための本。



定価：本体2400円＋税
四六判並製384ページ
ISBN978-4-87177-348-5

今世紀最悪の人道危機はなぜ発生し、なぜ止まらないのか。

アサド政権、反体制勢力、ジハーディスト、IS、ヒズボラ。
中東諸国、イラン、トルコ、ロシア、欧州、米国。
シリア国内外で複雑に入りくむプレイヤー。
長期化する紛争の流れを、
中東在住のウォッチャーが横断的に解説する。

安武塔馬(やすたけ とうま)
1990年以降、パレスチナ、イスラエル、レバノン、UAE、トルコなど、中東在住歴20年を越えるジャーナリスト。著作に『レバノン 混迷のモザイク国家』。現在も、中東情勢、とくに大シヤム地方と呼ばれるレバノン、シリア、ヨルダン、パレスチナに関する独自の調査と分析を続けている。

個人

本書に登場する主なプレイヤー

左記はごく一部です。個人、組織を含め、主なプレイヤーだけでも数十に及びます。

バシヤール・アサド：シリア大統領。2000年に死去した父ハーフエズの後を継ぐ。
ハーフエズ・アサド：シリア前大統領。軍人、バアス党員。1970年に大統領となり全権掌握。在職中の2006年6月没。
リファアト・アサド：ハーフエズ・アサドの弟(バシヤールの叔父)。1983年、ハーフエズの入院中にクーデター未遂を起こし、以降旧ソ連、仏などで亡命生活を送る。
バシセル・アサド：ハーフエズ・アサドの長男。後継者と目されていたが、交通事故で不慮の死を遂げた。
マーヘル・アサド：バシヤール・アサドの弟。政権軍のエリート部隊である第四師団や共和国防衛隊の司令官として、反体制派弾圧の中心人物とみなされている。
ブシユラ・アサド：ハーフエズ・アサドの娘、バシヤールの姉。家族の反対を押し切りアーセフ・シヨウカトと結婚。
アーセフ・シヨウカト：バシヤール・アサド大統領の義兄、ブシユラ・アサドの夫。情報機関幹部として、様々な秘密工作に関わったとされる。2012年7月の国家治安本部爆破事件で殺害された。
ザハラーン・アッルシユ：ダマスカス郊外ドゥーマ市出身のサラフィスト。司令官として武装勢力「イスラーム軍(ジエ)」を率いたが、2015年末に空爆で殺害された。
サリーム・イドリス：元シリア政府軍の軍人。シリア危機発生後、政権を離反し、2012年12月の最高軍事

あつぷる出版社／担当：渡辺
〒101-0065 東京都千代田区西神田2-7-6
tel.03-6261-1236

fax.03-6261-1286

取次：ト・ニ・楽・中・協・鋏・JRC・東官書
いずれも常時返品可

あつぷる出版社注文書	番線・貴店名	シリア内戦	安武塔馬 著
	冊		
	常時返品可	ISBN978-4-87177-348-5	C0031